

## デマンドバスの運営に関わっている方や利用している方の声

デマンドバスは非常に便利なので、多くの方に利用してもらいたいと思います。

全国には同じような制度を実施している自治体がありますが、それぞれの地域に特性があります。利用者の皆さんに意見をフィードバックしてもらいながら「地域で育てる制度」として持続する、狭山市ならではの仕組みにしていきたいと思っております。

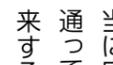


### どんなイベントがありましたか

堀兼地区約4千900世帯に行った利用意向アンケートの結果、「利用したい」「今後利用したい」という回答が88.6%になりました。これを受けて、ごついたら皆さんの要望を反映できる仕組みになるか、検討してきました。具体的には、路線バスやタクシーなどの既存の公共交通とデマンド交通の役割を明確化して、料金設定、運行時間帯、運行範囲などを共存できる仕組みとしました。他には、制度を広く周知する必要があると思い、自治会館などで説明会や利用登録会を開催しました。周知活動は今後も継続的に取り組む必要があると考えています。



ほりかね交通会議  
吉田 三男 会長



ほりかねデマンド・ラボ  
前原 辰信 会長

幅広い世代の利用に関しては、例えば地域の友人同士で昼食会をするのに集まるための交通手段などに使ってもらいたいと考えています。デマンドバスが地域のコミュニティとつながるためのきっかけになればいいですね。

また、対象エリアとなる堀兼小学校区は本当に広いです。学校や塾に長い時間をかけて通っている地域の子でもたちが、安全に行き来するためのスクールバスのような役割も将来的に果たせたらいいと思っています。



### 使い始めたきっかけと用途を教えてください

家に来てくれる民生委員の方に紹介してもらいました。接骨院に通う手段として使っています。



デマンドバスの利用者  
茂木 繁子さん

### 使った感想はいかがですか

今までは、接骨院へ行くのにバスで一度駅へ行って、さらにそこからもう一度違う路線に乗り継いで行き来していました。デマンドバスは出掛ける時に、行きも帰りも家の前まで来てくれるので本当に便利です。乗り降りする時にはステップが出てくるので、乗り心地もいいのでとても快適です。

### 予約はどのようにしていますか

自分で電話しています。予約をした日をつい忘れてしまうことがあるのですが、毎回コールセンターの方がとても丁寧に対応してくれます。

### 今後、どんな形で利用したいですか

接骨院へ行く以外に、友達と出掛けるときなどにも使いたいです。デマンドバスが地域での生活を楽しくするための手段になるといいなと思っています。

問合せ 交通防犯課へ内線 3691



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
SDGsの関連アイコンを特集ページに表記しています

## ほりかねデマンドバスの実証運行がスタートしました

デマンドバスは決まったルートや停留所、ダイヤに沿った運行ではなく、利用者の予約に応じて運行する乗り合い型の交通手段です。10月から堀兼地区をモデルに、地区内の移動手段としての実証運行が始まっています。今月は、ほりかねデマンドバスの運営に関わっている方や利用者の声をご紹介します。



ほりかね交通会議とほりかねデマンド・ラボの合同会議の様子

### 地域が「守り・育てる」公共交通

デマンドバスは、地域が主体的に運行事業を行うことで地域の特性やニーズを把握し、適正な運行計画を立案するなど、地域住民が「守り・育て」持続可能な取り組みとすることを目指しています。そのため、堀兼地区の実証運行は「ほりかね交通会議」と「ほりかねデマンド・ラボ」という2つの地域組織、交通事業者、狭山市の3者で役割を分担し、連携して取り組んでいます。

#### ほりかね交通会議

デマンドバスの運行計画策定など、実証運行を始めるために必要な内容を検討するための組織。

#### ほりかねデマンド・ラボ

ほりかね交通会議で策定した計画を基に実証運行を運営する組織。地域の若手経営者などで構成されている。

### ほりかねデマンドバスを利用するには事前登録が必要です

登録方法は2通り

#### ウェブで登録



#### 利用登録申請書で登録

申請書は市役所交通防犯課、堀兼地区センターなどにあります

※ほりかねデマンドバスの登録・利用は堀兼地区にお住まいの方に限ります